

平成26年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
外割田2号橋	トワリダ2ゴウキョウ	長崎外割田線	1972	43.3	4.3	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
坊ヶ崎橋	ホウガサキハン	藤山塞ノ神線	1967	14.4	6.6	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
常盤橋	トキワハン	本郷3号線	1968	4.2	8.0	H26	Ⅱ	・床版ひびわれ	
豊祥岱跨道橋	ホウショウダイコウダウキョウ	豊祥岱1号線	1976	18.5	10.8	H26	Ⅱ	・主桁ひびわれ、剥離	国道7号跨道
戸川橋	トガワハン	藤山塞ノ神線	1966	5.5	7.2	H26	Ⅱ	・橋台ひびわれ	
中母体橋	ナカモタイハン	松山母体線	1972	18.4	6.3	H26	Ⅰ		
栗山橋	クリヤマハン	栗山鳥形線	1994	36.7	5.2	H26	Ⅰ		
倭后橋	キミマチハン	きみまち坂線	1962	6.5	2.0	H26	Ⅰ		歩道
梅内沢2号橋	ウメナイズメ2ゴウキョウ	梅内沢線	1952	7.5	4.7	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
加代神橋	カヨカミハン	種樋ノ口線	1973	19.5	3.6	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
名佐工門橋	ナサエモンハン	名佐工門線	1974	15.1	5.0	H26	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
梅内沢1号橋	ウメナイズメ1ゴウキョウ	梅内沢線	1952	8.4	4.7	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
小繫2号橋	コツナギ2ゴウキョウ	小繫線	1965	10.7	7.1	H26	Ⅲ	・主桁ひびわれ	
荷上場1号橋	ニアゲハ1ゴウキョウ	荷上場線	1950	10.0	6.6	H26	Ⅰ		
下田平2号橋	ゲダヒラ2ゴウキョウ	上ノ野川端線	1969	54.7	3.6	H26	Ⅳ	・沓座欠損 ・支承破損	点検後廃止
高岩橋	タカイワハン	荷上場藤里線	1970	170.1	5.8	H26	Ⅰ		
揚石橋	アゲイシハン	揚石線	1974	25.0	3.8	H26	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
濁川橋	ニゴリカワハン	七村濁川線	1975	15.0	3.8	H26	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
小掛4号橋	コガケ4ゴウキョウ	小掛苅又石線	1962	6.7	3.6	H26	Ⅱ	・床版ひびわれ	
駒形3号橋	コマガタ3ゴウキョウ	駒形線	1968	7.4	6.6	H26	Ⅱ	・床版ひびわれ	
源助田橋	ゲンスケダハン	源助田線	1977	25.0	5.0	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
奥岱1号橋	オクダイ1ゴウキョウ	奥岱線	1960	10.0	3.8	H26	Ⅲ	・鋼部材の腐食	
小掛3号橋	コガケ3ゴウキョウ	小掛苅又石線	1962	7.0	3.6	H26	Ⅱ	・床版ひびわれ	
小掛7号橋	コガケ7ゴウキョウ	小掛苅又石線	1963	6.1	3.4	H26	Ⅱ	・床版ひびわれ	
小掛2号橋	コガケ2ゴウキョウ	小掛苅又石線	1965	10.1	3.6	H26	Ⅱ	・床版ひびわれ	
前田橋	マエダハン	小繫前田線	1965	5.2	3.0	H26	Ⅰ		
薄井橋	ウスイハン	ニツ井停車場線	1950	6.5	6.3	H26	Ⅲ	・主桁剥離、鉄筋露出 ・床版ひびわれ	
淵瀬2号橋	フチセ2ゴウキョウ	淵瀬1号線	1951	4.3	4.0	H26	Ⅱ	・地覆欠損、鉄筋露出	

平成26年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
切石下橋	キリンシタハン	切石山根線	1967	4.9	5.9	H26	I		
三千苺橋	サンゼンガリハン	二ツ井竹原線	1979	5.4	7.1	H26	I		
淵瀬3号橋	フチセ3コウキョウ	淵瀬1号線	1951	4.2	4.0	H26	I		
淵瀬4号橋	フチセ4コウキョウ	淵瀬1号線	1951	4.3	4.0	H26	I		
小掛5号橋	コカケ5コウキョウ	小掛苺又石線	1962	7.0	3.6	H26	I		
小掛6号橋	コカケ6コウキョウ	小掛苺又石線	1963	4.8	3.3	H26	I		
七折2号橋	ナナオリ2コウキョウ	仁鮎切石線	1967	5.0	3.3	H26	I		
羽立橋	ハダチハン	富根本線	1950	5.7	6.1	H26	II	・コンクリートひびわれ	
梅内沢5号橋	ウメナイザワ5コウキョウ	梅内沢線	1952	4.3	4.7	H26	I		
梅内沢3号橋	ウメナイザワ3コウキョウ	梅内沢線	1952	4.3	4.8	H26	I		
かじか橋	カジカハン	種樋ノ口線	2004	19.7	7.2	H26	I		
石丁こ道橋	コウチヨウコトウキョウ	石丁線	1985	45.8	6.6	H26	II	・主桁ひびわれ ・床版ひびわれ	点検実施:国交省
寒川こ道橋	サムカワコトウキョウ	寒川2号線	2002	45.4	6.8	H26	II	・主桁ひびわれ ・床版ひびわれ	点検実施:国交省
横長根こ道橋	ヨコナガネコトウキョウ	横長根線	2003	68.0	6.8	H26	II	・主桁ひびわれ ・床版ひびわれ	点検実施:国交省
古屋敷こ道橋	フルヤシキコトウキョウ	小野沢4号線	2002	44.8	6.0	H26	II	・主桁ひびわれ	点検実施:国交省
上ノ山こ道橋	ウエノヤマコトウキョウ	浅内金岡線	2003	49.0	6.8	H26	II	・主桁ひびわれ ・床版鉄筋露出	点検実施:国交省
塞ノ神こ道橋	サイノカミコトウキョウ	小野沢2号線	2002	45.5	5.0	H26	II	・主桁ひびわれ	点検実施:国交省

判定区分 I 16 橋 判定区分 II 19 橋

判定区分 III 9 橋 判定区分 IV 1 橋 総点検数 45 橋

平成27年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
上野越橋	ウエノコシバン	向能代2号線	1953	20.9	4.6	H27	Ⅲ	・鋼部材腐食	JR五能線跨線
藤木台跨線橋	フジキダイコセンキョウ	小野沢3号線	2001	22.0	5.2	H27	Ⅱ	・主桁ひびわれ	JR奥羽本線跨線
魔面橋	マオモテバン	天内魔面線	1972	48.2	4.8	H27	Ⅱ	・鋼部材腐食	
久喜沢2号橋	クキサワ2ゴウキョウ	久喜沢1号線	1978	16.5	6.8	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
河原町橋	カワラマチバン	桧山母体線	1973	15.2	6.8	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食	
下扇田橋	シモオウギダバン	扇田1号線	1981	38.6	3.2	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
檜山川橋	ヒヤマカワバン	東能代道地線	1962	63.3	10.9	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
檜山橋	ヒヤマバン	羽州街道桧山線	1966	20.0	7.7	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
東能代橋	ヒガシノシロバン	材木町東能代線	1981	92.5	18.5	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
館下橋	タテシタバン	大柄線	1991	24.9	8.2	H27	Ⅱ	・床版ひびわれ	
竹生第2橋	タケウダイ2キョウ	竹生鳥形線	1991	35.9	6.2	H27	Ⅱ	・主桁ひびわれ	
大内田橋	オオウチダバン	赤沼1号線	1997	19.0	11.0	H27	Ⅱ	・橋台ひびわれ	
上扇田橋	カミオウギダバン	樋口四ツ屋線	1999	36.8	9.0	H27	Ⅱ	・支承変形	
四ツ屋橋	ヨツヤバン	樋口四ツ屋線	2002	373.8	8.2	H27	Ⅱ	・橋台漏水	
上母体橋	カミモタイバン	上母体線	1995	20.5	6.2	H27	Ⅱ	・床版漏水	
鳥形橋	トリガタバン	鳥形小土線	1997	35.8	5.2	H27	Ⅱ	・床版漏水	
比八田橋	ヒハタバン	比八田線	2002	37.4	5.2	H27	Ⅱ	・主桁ひびわれ	
中川原1号橋	ナカガワラ1ゴウキョウ	明治町中川原1号線	2003	24.5	6.2	H27	Ⅰ		
中川原3号橋	ナカガワラ3ゴウキョウ	明治町中川原2号線	2010	18.7	9.4	H27	Ⅰ		
中川原橋	ナカガワラバン	畠町中川原線	2011	37.0	12.3	H27	Ⅱ	・鋼部材の腐食	
山内下橋	サンナシタバン	小掛下モ田表線	1973	19.6	3.0	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食	
鳥沢橋	トリサワバン	中村釜谷線	1969	18.5	4.8	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
春吉橋	ハルヨシバン	四十八滝線	1977	18.5	4.8	H27	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
鳥屋下1号橋	トリヤシタ1ゴウキョウ	田代鳥屋下線	1979	15.0	5.2	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
小滝橋	コタキバン	ニツ井白神郷土の森線	1980	48.4	4.8	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
下田平ゆめ大橋	ゲダヒラユメオホハシ	麻生下田平線	2001	330.3	12.0	H27	Ⅱ	・主桁漏水 ・床版漏水	
岩坂上橋	イワサカミバン	岩坂塚ノ岱線	1980	23.0	5.2	H27	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
黒瀬橋	クロセバン	塚ノ岱黒瀬線	1981	22.0	5.2	H27	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	

平成27年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
泥ノ木橋	ドロノキバシ	泥ノ木線	1978	23.0	5.2	H27	Ⅲ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
坊中橋	ホウチュウバシ	仁鮎麻生線	1980	24.5	8.2	H27	Ⅱ	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	
七折橋	ナナオリバシ	仁鮎切石線	1982	82.1	4.2	H27	Ⅱ	・床版鉄筋露出	
久沢1号橋	キウザワ1ゴウキョウ	久沢線	2000	15.0	6.2	H27	Ⅱ	・橋台ひびわれ	
鬼っこ橋	オニッコバシ	鬼神小掛連絡線	2004	37.3	6.2	H27	Ⅱ	・床版漏水 ・橋台ひびわれ	
平成小掛橋	ヘイセイコガケバシ	小掛七折線	2001	24.8	6.2	H27	Ⅱ	・支承変形	
岩谷橋	イワヤバシ	駒形矢崎線	1985	8.0	6.5	H27	Ⅱ	・主桁漏水 ・床版漏水	
駒形橋	コマガタバシ	駒形線	1970	9.0	5.2	H27	Ⅱ	・主桁漏水 ・床版漏水	
鍋良子橋	ナベラコバシ	荷上場寺通り線	1975	4.0	5.3	H27	Ⅱ	・主桁鉄筋露出 ・床版漏水	
昭和橋	ショウワバシ	駒形昭和線	1985	8.0	3.8	H27	Ⅱ	・床版ひびわれ ・橋台ひびわれ	
駒形2号橋	コマガタ2ゴウキョウ	駒形線	1994	7.0	5.7	H27	Ⅱ	・床版漏水	
鍋良子1号橋	ナベラコ1ゴウキョウ	荷上場軌道線	1988	4.0	6.0	H27	Ⅱ	・主桁漏水	
駒形6号橋	コマガタ6ゴウキョウ	駒形線	1976	6.0	7.2	H27	Ⅱ	・鋼部材腐食	
駒形5号橋	コマガタ5ゴウキョウ	駒形線	1981	7.0	6.5	H27	Ⅱ	・床版漏水	
荷上場2号橋	ニアケバ2ゴウキョウ	荷上場線	1970	2.0	9.4	H27	Ⅱ	・橋台漏水	
上山崎1号橋	カミヤマザキ1ゴウキョウ	上山崎線	1980	8.0	4.8	H27	Ⅱ	・床版漏水	
上山崎3号橋	カミヤマザキ3ゴウキョウ	上山崎線	1985	9.0	4.8	H27	Ⅱ	・主桁ひびわれ	
下中島橋	シモナカジマバシ	中島線	1976	4.0	4.5	H27	Ⅱ	・床版漏水	
外面橋	ソトモテバシ	外面線	1979	7.0	5.0	H27	Ⅱ	・床版漏水	
外面2号橋	ソトモテ2ゴウキョウ	外面線	1982	7.0	5.0	H27	Ⅱ	・床版漏水	
上山崎2号橋	カミヤマザキ2ゴウキョウ	上山崎線	1982	3.0	5.1	H27	Ⅱ	・橋台ひびわれ	
町後橋	マチウシロバシ	駅前羽立線	1983	3.0	5.0	H27	Ⅰ		直営点検
鯨淵第2橋	カワラゲフチダイ2キョウ	鯨淵扇田線	1952	3.0	8.1	H27	Ⅱ	・コンクリートひびわれ	直営点検
外割田3号橋	トワリダ3ゴウキョウ	長崎外割田線	2004	2.0	5.6	H27	Ⅰ		直営点検 点検後廃止
新田第1橋	シンテンダイ1キョウ	鯨淵下中沢線	1972	3.0	8.0	H27	Ⅰ		直営点検
仁井田第3橋	ニイタダイ3キョウ	仁井田下中沢線	1999	15.0	2.9	H27	Ⅰ		直営点検
天内富田第1橋	アマナイミタダイ1キョウ	天内富田線	1981	3.0	5.8	H27	Ⅱ	・コンクリートひびわれ	直営点検
浅内堤下第2橋	アサナイツツミシタダイ2キョウ	浅内堤下1号線	1984	3.0	3.3	H27	Ⅰ		直営点検

平成27年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
浅内堤下第1橋	アサナイツツミシタダイ1キョウ	中浅内線	1984	3.0	6.3	H27	I		直営点検
四日市橋	ヨツカイチハシ	四日市轟線	1984	2.0	4.7	H27	II	・コンクリートひびわれ	直営点検
薄井上1号橋	ウスイカミ1ゴウキョウ	上台薄井線	1998	2.0	6.2	H27	I		直営点検
田床内二道橋	たどこないこどうきょう	田床内2号線	2004	74.0	5.0	H27	II	・主桁剥離、鉄筋露出	点検実施:国交省
鶴形二道橋	ツルガ'タコドウキョウ	大台野線	2004	45.8	6.0	H27	I		点検実施:国交省

判定区分 I 10 橋 判定区分 II 39 橋

判定区分 III 12 橋 判定区分 IV 0 橋 総点検数 61 橋

平成28年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
柏子所第3橋	カシコドロダイ3キョウ	仁井田柏子所線	1958	5.0	3.5	H28	Ⅱ	・床版欠損 ・鉄筋露出	
築法師第2橋	チカホウシダイ2キョウ	築法師1号線	1967	7.4	5.8	H28	Ⅱ	・下部工ひびわれ	
柏子所橋	カシコドロハシ	仁井田柏子所線	1976	13.1	8.0	H28	Ⅲ	・鋼部材腐食	
東栄団地橋	トウエイダンチハシ	東栄団地線	1979	12.2	6.8	H28	Ⅱ	・鋼部材腐食	
田屋第2橋	タヤダイ2ハシ	大内田田屋線	1964	2.8	5.3	H28	Ⅲ	・床版鉄筋露出	
中嶋橋	ナカシマハシ	豊久線	1975	5.0	8.0	H28	Ⅱ	・主桁ひびわれ	
築法師第1橋	チカホウシダイ1キョウ	築法師藤切台線	1975	7.2	6.8	H28	Ⅱ	・主桁ひびわれ	
仁井田白山橋	ニイダシロヤマハシ	仁井田大内田線	1952	7.7	3.9	H28	Ⅱ	・床版欠損	
仁井田第2橋	ニイダダイ2キョウ	仁井田下中沢線	1958	2.3	3.8	H28	Ⅰ		
仁井田第1橋	ニイダダイ1キョウ	仁井田下中沢線	1952	3.2	6.9	H28	Ⅱ	・床版欠損	
柏子所第1橋	カシコドロダイ1キョウ	仁井田柏子所線	1958	2.8	5.2	H28	Ⅰ		
大内田第1橋	オウチダダイ1キョウ	坊ヶ崎団地4号線	1970	6.0	3.4	H28	Ⅰ		
小友第1橋	ホモダイ1キョウ	東能代小友線	1970	2.3	6.0	H28	Ⅱ	・頂版ひびわれ	
田屋第3橋	タヤダイ3キョウ	仁井田柏子所線	1976	3.4	9.1	H28	Ⅱ	・頂版ひびわれ	
薄井上橋	ウスイカミハシ	上台薄井線	1996	3.3	2.9	H28	Ⅲ	・木部材腐食	点検後廃止
山内中橋	サンナイカハシ	小掛鍛冶沢線	1972	7.1	2.4	H28	Ⅲ	・鋼部材腐食	
釜谷橋	カマヤハシ	釜谷線	1974	14.0	3.6	H28	Ⅱ	・鋼部材腐食	
鍋良子3号橋	ナベラコ3ゴウキョウ	荷上場軌道線	1995	7.2	2.5	H28	Ⅲ	・主桁欠損	
屋敷岱橋	ヤシキダイハシ	高屋敷下線	1978	10.0	5.2	H28	Ⅰ		
鍋良子2号橋	ナベラコ2ゴウキョウ	荷上場軌道線	1995	9.5	2.5	H28	Ⅱ	・主桁鉄筋露出	
飛根1号橋	トブネ1ゴウキョウ	富根本線	1971	7.5	6.8	H28	Ⅱ	・床版漏水	
山内上橋	サンナイカミハシ	小掛線	不明	8.0	3.8	H28	Ⅰ		
鍛冶沢橋	カシザワハシ	小掛神社線	1973	13.5	3.6	H28	Ⅱ	・鋼部材腐食	
町館橋	マチタテハシ	町館支線	1978	2.0	6.2	H28	Ⅱ	・床版鉄筋露出	
山根橋	ヤマネハシ	ニツ井竹原線	不明	5.1	6.2	H28	Ⅱ	・床版ひびわれ	
竹原橋	タケワラハシ	ニツ井竹原線	不明	3.6	5.5	H28	Ⅱ	・床版ひびわれ	
海道上橋	カイノウエハシ	ニツ井停車場線	1950	2.8	6.1	H28	Ⅱ	・床版うき ・下部工ひびわれ	
高岩1号橋	タカイワ1ゴウキョウ	高岩線	1959	2.8	3.6	H28	Ⅰ		

平成28年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
切石中橋	キリンナカバン	切石山根線	1960	2.4	3.6	H28	I		
上野橋	ウエノバン	高校グラウンド線	1967	3.7	4.4	H28	I		
高丘橋	タカオカバン	高丘住宅線	不明	2.5	6.2	H28	I		
中村橋	ナカムラバン	中村千本杉線	1981	10.6	5.2	H28	II	・下部工ひびわれ	
大沢橋	オオサワバン	ニツ井竹原線	不明	4.2	7.5	H28	II	・下部工ひびわれ	
桜台橋	サクラダイバン	ニツ井停車場線	1950	2.3	5.7	H28	II	・床版ひびわれ	
小繫沢橋	コツナキサワバン	小繫線	不明	2.4	6.7	H28	II	・下部工欠損	
太田面橋	オオタオモテバン	ニツ井停車場線	1950	3.9	8.5	H28	I		
郷社橋	ゴウシャバン	郷社線	1963	3.5	3.0	H28	I		
小繫3号橋	コツナギ3ゴウキョウ	小繫線	不明	4.0	6.2	H28	I		
中坪橋	ナカツホバン	中坪下線	1979	4.7	6.9	H28	I		
比井野路2号橋	ヒイノロ2ゴウキョウ	比井野路線	1980	3.1	3.0	H28	I		
切石上橋	キリンカミバン	切石堤防線	1962	3.3	3.6	H28	II	・下部工欠損	
比井野路1号橋	ヒイノロ1ゴウキョウ	比井野路線	1966	2.4	4.4	H28	II	・下部工漏水	
大川原橋	オオカワラバン	大川原堤防線	1968	3.8	3.6	H28	I		
久沢2号橋	キュウザワ2ゴウキョウ	久沢線	1976	7.4	4.8	H28	I		
御幸橋	ミユキバン	きみまち阪支線	2000	14.0	2.6	H28	II	・下部工欠損	専用歩道
坊中2号橋	ホウチュウ2ゴウキョウ	仁鮎麻生線	1980	10.9	10.3	H28	I		
上小繫沢橋	カミコツナキサワバン	小繫沢線	1969	4.5	4.5	H28	II	・頂版ひびわれ	
大堰橋	オオセキバン	太田面上野線	1975	3.1	12.6	H28	I		
高校通り1号橋	コウコウトオリ1ゴウキョウ	高校通り線	1995	2.9	10.5	H28	I		
沢口橋	サワグチバン	荷上場藤里線	1950	2.4	6.2	H28	I		
さくら新町仲通橋	サクラシンチヨウナカトオロバン	さくら新町仲通線	不明	2.4	8.0	H28	I		
大林上橋	オオバヤシカミバン	大林切石線	不明	3.4	10.0	H28	I		
泉2号橋	イズミ2ゴウキョウ	泉線	不明	7.0	6.0	H28	I		
日蔭1号橋	ヒカゲ1ゴウキョウ	中村線	不明	2.3	6.0	H28	I		
日蔭2号橋	ヒカゲ2ゴウキョウ	中村線	1981	2.0	4.0	H28	I		
築法師第4橋	チクホウシダイ4キョウ	築法師藤切台線	1967	8.5	4.5	H28	III	・主桁欠損 ・鉄筋露出	

平成28年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
小掛橋	コガケハシ	小掛苅又石線	1978	46.9	6.2	H28	Ⅲ	・鋼部材腐食	
上大野第1号橋	カミオノダイイチコウキョウ	上大野台線	1960	3.0	3.7	H28	Ⅲ	・主桁欠損 ・下部工ひびわれ	

判定区分 I 25 橋 判定区分 II 25 橋

判定区分 III 8 橋 判定区分 IV 0 橋 総点検数 58 橋

平成29年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
旦那橋	ダンナハシ	竹生浜松線	2002	5.3	4.2	H29	Ⅱ	・下部工鉄筋露出	
口掛橋	クチカケハシ	苅又石線	1965	7.7	2.8	H29	Ⅲ	・鋼部材腐食	
牛曲橋	ウシマカリハシ	苅又石線	2008	11.0	2.8	H29	Ⅱ	・下部工腐食	木橋
姥懐橋	ウバフコロハシ	谷地鳥屋場線	1937	11.5	7.0	H29	Ⅰ		
鶴形第2橋	ツルガタダイ2キョウ	鶴形2号線	1958	4.3	4.3	H29	Ⅰ		
吹越第1橋	フッコンダイ1キョウ	真壁地吹越線	1955	4.5	3.8	H29	Ⅱ	・主桁鉄筋露出	
轟第1橋	トドロキダイ1キョウ	轟線	2015	2.6	5.2	H29	Ⅰ		
杉沢第2橋	スキサワダイ2キョウ	鳥形小土線	1980	6.0	3.7	H29	Ⅱ	・橋台洗掘	
開拓二区第2橋	カイタクニクダイ2キョウ	開拓6号線	1963	3.0	3.8	H29	Ⅱ	・主桁鉄筋露出 ・下部工ひびわれ	
轟橋	トドロキハシ	轟常盤線	1968	5.4	7.2	H29	Ⅱ	・床版ひびわれ ・下部工ひびわれ	
槐橋	サイカチハシ	轟常盤線	1968	5.1	7.1	H29	Ⅱ	・主桁ひびわれ	
町後第1橋	マチウシロダイ1キョウ	鶴形中央線	1954	3.2	4.7	H29	Ⅱ	・下部工ひびわれ	
天内橋	アマナイハシ	天内1号線	1965	13.0	5.9	H29	Ⅱ	・床版漏水	
黒岡橋	クロオカハシ	河戸川浅内線	1984	11.4	7.0	H29	Ⅱ	・床版漏水	
天内第3橋	アマナイダイ3キョウ	天内2号線	1995	6.0	6.9	H29	Ⅱ	・床版漏水	
鶴形第1橋	ツルガタダイ1キョウ	鶴形3号線	1958	4.7	5.0	H29	Ⅱ	・床版剥離、鉄筋露出	
檜山小橋	ヒヤマコハシ	羽州街道檜山線	1950	3.8	7.2	H29	Ⅱ	・床版剥離 ・下部工ひびわれ	
藤切台第1橋	フジキダイ1キョウ	豊栄藤切台線	1955	4.0	4.3	H29	Ⅰ		
杉沢橋	スキサワハシ	向能代塙川線	1974	9.0	9.5	H29	Ⅰ		
丑首頭第1橋	ウシクビトウダイ1キョウ	築法師藤切台線	1979	5.3	5.9	H29	Ⅰ		
小野沢第1橋	オノザワダイ1キョウ	小野沢5号線	1951	3.1	6.9	H29	Ⅲ	・橋台欠損	
旭沢第2橋	アサヒサワダイ2キョウ	町後旭沢線	1953	2.5	2.8	H29	Ⅱ	・床版ひびわれ ・下部工ひびわれ	
鶴形第3橋	ツルガタダイ3キョウ	渡船場跡線	1958	5.0	3.6	H29	Ⅱ	・床版ひびわれ ・下部工ひびわれ	
外割田第5橋	トワリダダイ5キョウ	外割田線	1962	3.5	4.0	H29	Ⅱ	・床版剥離、鉄筋露出	
天内第4橋	アマナイダイ4キョウ	天内2号線	1962	6.2	3.7	H29	Ⅱ	・床版剥離、鉄筋露出	
町辺橋	マチトリハシ	轟常盤線	1968	4.0	4.6	H29	Ⅱ	・床版鉄筋露出	
橋中第2橋	ハシナカダイ2キョウ	橋中大内田線	1987	18.8	4.2	H29	Ⅰ		
須田第2橋	スダダイ2キョウ	須田1号線	1951	2.2	2.9	H29	Ⅰ		

平成29年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
轟第3橋	トノキダイ3キョウ	轟線	1952	3.6	4.2	H29	I		点検後廃止
鍼淵第1橋	カイラクエフチダイ1キョウ	鍼淵新田線	1960	2.2	4.5	H29	II	・下部工剥離	
久喜沢橋	クキサワバン	豊久線	1961	9.3	4.3	H29	I		
今泉第1橋	イマスミダイ1キョウ	下中沢松山線	1962	2.7	5.5	H29	II	・床版剥離、鉄筋露出	
開拓四区第1橋	カイトクヨンクダイ1キョウ	開拓2号線	1963	4.0	3.7	H29	II	・主桁鉄筋露出	
開拓四区第2橋	カイトクヨンクダイ2キョウ	開拓7号線	1963	4.1	3.8	H29	II	・主桁剥離、鉄筋露出	
下中沢第1橋	シモナカザワダイ1キョウ	下中沢志戸橋線	1966	3.7	4.2	H29	II	・床版鉄筋露出	
須田第1橋	スダダイ1キョウ	須田浜松線	1951	2.8	5.5	H29	II	・床版ひびわれ ・床版鉄筋露出	
小野沢第2橋	オノザワダイ2キョウ	小野沢5号線	1951	2.6	6.0	H29	I		
荷八田上野第3橋	ニハタウエノダイ3キョウ	吹越荷八田線	1960	2.2	3.3	H29	I		
天内第2橋	アマナイダイ2キョウ	天内2号線	1962	10.9	4.3	H29	II	・床版鉄筋露出	
開拓二区第1橋	カイトクニクダイ1キョウ	開拓6号線	1963	4.0	3.7	H29	II	・主桁剥離、鉄筋露出	
開拓四区第3橋	カイトクヨンクダイ3キョウ	向ヶ丘丑首頭線	1963	4.0	4.5	H29	II	・主桁鉄筋露出	
犬伏橋	イヌフセバン	犬伏2号線	1963	3.0	3.0	H29	II	・床版鉄筋露出	
轟第2橋	トノキダイ2キョウ	轟線	1966	3.0	4.0	H29	II	・床版鉄筋露出	
開拓二区第3橋	カイトクニクダイ3キョウ	開拓8号線	1975	3.3	3.8	H29	II	・主桁剥離	
田床内第1橋	外ノコナダイ1キョウ	田床内線	1975	3.3	6.0	H29	I		
国見第1橋	クニミダイ1キョウ	久喜沢国見線	1979	8.5	3.6	H29	II	・床版漏水	
旭沢第1橋	アサヒザワダイ1キョウ	町後旭沢線	1984	2.3	2.6	H29	I		
山神社前橋	ヤマジンシヤマエバン	町後旭沢線	1958	4.4	3.5	H29	I		
藤切台橋	フジキリダイバン	竹生国見線	1973	3.0	7.1	H29	II	・下部工剥離、鉄筋露出	
河戸川第2橋	カワトカワダイ2キョウ	河戸川相染森3号線	2014	6.8	3.8	H29	I		
河戸川第1橋	カワトカワダイ1キョウ	河戸川相染森4号線	2014	6.8	3.8	H29	I		
中悪土橋	ナカアクトバン	中悪土線	1955	4.7	3.1	H29	II	・主桁腐食	
又右衛門橋	マタエモンバン	材木町東能代線	1954	14.5	11.5	H29	II	・鋼部材腐食	
河戸川第3橋	カワトカワダイ3キョウ	河戸川相染森2号線	1962	10.0	3.0	H29	II	・鋼部材腐食 ・下部工鉄筋露出	
河戸川第5橋	カワトカワダイ5キョウ	河戸川2号線	1932	6.0	6.2	H29	II	・床版剥離、鉄筋露出 ・下部工ひびわれ	
河戸川第4橋	カワトカワダイ4キョウ	河戸川相染森線	1986	12.9	13.4	H29	I		

平成29年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
河戸川第6橋	カワトガワダイ6キョウ	河戸川4号線	2006	3.4	7.3	H29	I		
屋敷台添橋	ヤシキダイツイハン	須田竹生4号線	不明	2.3	13.0	H29	II	・下部工剥離	
坊ヶ崎橋	ホウガサキハン	藤山塞ノ神線	1967	14.4	6.6	H29	III	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	2回目
豊祥岱跨道橋	ホウショウダイコトウキョウ	豊祥岱1号線	1976	18.5	10.8	H29	II	・主桁ひびわれ、剥離 ・床版剥離	2回目
檜山川橋	ヒヤマカワハン	東能代道地線	1962	63.3	10.9	H29	III	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	2回目

判定区分 I 19 橋 判定区分 II 38 橋

判定区分 III 4 橋 判定区分 IV 0 橋 総点検数 61 橋

平成30年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
大台野橋	オオダイノハシ	大台野線	1971	37.1	3.0	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ	
西の沢口橋	ニシノサワグチハシ	大柄線	1962	26.0	5.5	H30	Ⅱ	・主桁ひびわれ ・床版ひびわれ	
不動前橋	フトウマエハシ	常盤館下線	1975	20.0	2.5	H30	Ⅲ	・下部工洗掘	
松長布第1橋	マツナガシキダ1キョウ	下瀬大内田線	2018	16.5	4.9	H30	Ⅰ		
西の沢口第1橋	ニシノサワグチダ1キョウ	西の沢口線	1970	8.4	4.0	H30	Ⅱ	・主桁うき、剥離	
大内田第2橋	オウチダダ2キョウ	松長布大内田線	2016	10.5	4.7	H30	Ⅱ	・下部工ひびわれ	
羽立橋	ハタチハシ	羽立線	2019	9.9	5.2	H30	Ⅰ		
多郎兵衛沢2号橋	タロウヘイザワ2キョウ	多郎兵衛沢線	2014	2.9	3.5	H30	Ⅱ	・背面材流出	
釈迦堂橋	シャカトウハシ	釈迦堂線	2014	5.0	3.0	H30	Ⅰ		
梅内橋	ウメナイハシ	梅内悪戸線	1973	20.0	5.2	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ ・下部工ひびわれ	
梅内沢4号橋	ウメナイザワ4キョウ	梅内沢線	1952	8.6	4.7	H30	Ⅲ	・鋼部材腐食	
淵瀬5号橋	フチセ5キョウ	淵瀬1号線	1976	10.4	4.9	H30	Ⅲ	・鋼部材腐食	
根小屋3号橋	ネコヤ3キョウ	馬子岱根小屋沢線	不明	3.6	3.0	H30	Ⅱ	・主桁鉄筋露出	
根小屋5号橋	ネコヤ5キョウ	馬子岱根小屋沢線	不明	3.6	3.0	H30	Ⅲ	・主桁ひびわれ ・下部工欠損	
根小屋2号橋	ネコヤ2キョウ	馬子岱根小屋沢線	不明	5.0	3.0	H30	Ⅱ	・主桁鉄筋露出	
奥岱2号橋	オクダイ2キョウ	奥岱線	1970	2.9	4.1	H30	Ⅱ	・床版剥離 ・下部工うき	
多郎兵衛沢1号橋	タロウヘイザワ1キョウ	多郎兵衛沢線	1971	2.6	4.0	H30	Ⅱ	・下部工欠損	
根小屋4号橋	ネコヤ4キョウ	馬子岱根小屋沢線	不明	3.6	3.0	H30	Ⅱ	・主桁鉄筋露出	
淵瀬1号橋	フチセ1キョウ	淵瀬1号線	不明	10.4	4.5	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ ・下部工剥離	
奥岱5号橋	オクダイ5キョウ	奥岱線	1968	2.2	3.4	H30	Ⅱ	・下部工剥離	
奥岱3号橋	オクダイ3キョウ	奥岱線	1969	3.5	3.7	H30	Ⅱ	・床版鉄筋露出、剥離	
奥岱4号橋	オクダイ4キョウ	奥岱線	1970	4.1	3.4	H30	Ⅱ	・床版剥離	
苧又石2号橋	カキマタイン2キョウ	切石苧又石線	1984	4.1	6.1	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ	
苧又石1号橋	カキマタイン1キョウ	切石苧又石線	1984	3.9	6.1	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ	
苧又石3号橋	カキマタイン3キョウ	切石苧又石線	1987	4.1	6.0	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ	
梅内沢6号橋	ウメナイザワ6キョウ	梅内沢線	1952	3.7	4.1	H30	Ⅱ	・地覆側面ひびわれ	
苧又石4号橋	カキマタイン4キョウ	切石苧又石線	1987	3.3	5.0	H30	Ⅱ	・床版ひびわれ	
根小屋1号橋	ネコヤ1キョウ	馬子岱根小屋沢線	1991	2.5	3.3	H30	Ⅱ	・床版鉄筋露出	

平成30年度 定期点検結果

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検記録			備考
						実施年度	判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要	
タンサ橋	タンサハシ	七村線	2003	6.6	6.2	H30	I		
相善台沢橋	ソウゼンダイザワハシ	中台線	1995	5.8	4.8	H30	I		
かじか橋	カジカハシ	種樋ノ口線	2004	19.7	7.2	H30	II	・床版ひびわれ ・下部工ひびわれ	2回目
梅内沢1号橋	ウメナイザワ1ゴウキョウ	梅内沢線	1952	8.4	4.7	H30	III	・鋼部材の腐食	2回目
梅内沢2号橋	ウメナイザワ2ゴウキョウ	梅内沢線	1952	7.4	4.7	H30	III	・鋼部材の腐食	2回目
梅内沢3号橋	ウメナイザワ3ゴウキョウ	梅内沢線	1952	4.3	4.8	H30	II	・床版剥離	2回目
梅内沢5号橋	ウメナイザワ5ゴウキョウ	梅内沢線	1952	4.3	4.7	H30	II	・床版剥離	2回目
加代神橋	カヨカミハシ	種樋ノ口線	1973	19.6	3.6	H30	III	・鋼部材の腐食	2回目
源助田橋	ゲンスケダハシ	源助田線	1977	25.0	5.0	H30	II	・床版ひびわれ	2回目
濁川橋	ニゴリカワハシ	七村濁川線	1975	14.9	3.9	H30	II	・鋼部材の腐食	2回目
名佐工門橋	ナサエモンハシ	名佐工門線	1974	14.9	5.0	H30	III	・鋼部材の腐食	2回目
小掛2号橋	コガケ2ゴウキョウ	小掛苧又石線	1965	10.0	3.6	H30	II	・床版ひびわれ	2回目
小掛3号橋	コガケ3ゴウキョウ	小掛苧又石線	1962	7.0	3.7	H30	II	・床版ひびわれ	2回目
小掛4号橋	コガケ4ゴウキョウ	小掛苧又石線	1962	6.9	3.6	H30	II	・主桁鉄筋露出 ・床版ひびわれ	2回目
小掛5号橋	コガケ5ゴウキョウ	小掛苧又石線	1962	7.0	3.6	H30	II	・床版剥離、鉄筋露出	2回目
小掛6号橋	コガケ6ゴウキョウ	小掛苧又石線	1963	4.9	3.3	H30	II	・床版うき	2回目
小掛7号橋	コガケ7ゴウキョウ	小掛苧又石線	1963	6.1	3.4	H30	II	・床版ひびわれ	2回目
揚石橋	アケインハシ	揚石線	1974	24.9	3.8	H30	II	・鋼部材の腐食 ・床版ひびわれ	2回目
淵瀬2号橋	フチセ2ゴウキョウ	淵瀬1号線	1951	4.2	4.0	H30	II	・床版剥離 ・下部工剥離	2回目
淵瀬3号橋	フチセ3ゴウキョウ	淵瀬1号線	1951	4.0	4.0	H30	II	・床版うき	2回目
淵瀬4号橋	フチセ4ゴウキョウ	淵瀬1号線	1951	4.0	4.0	H30	II	・床版剥離	2回目
横長根二道橋	ヨナガネドウキョウ	横長根線	2003	68.1	6.8	H30	II	・主桁ひびわれ ・床版ひびわれ	2回目
古屋敷二道橋	フルヤシキドウキョウ	小野沢4号線	2002	44.8	6.0	H30	II	・主桁ひびわれ ・床版ひびわれ	2回目
上ノ山二道橋	ウエノヤマドウキョウ	浅内金岡線	2003	49.1	6.8	H30	II	・主桁ひびわれ ・床版剥離	2回目
塞ノ神二道橋	サイノカミドウキョウ	小野沢2号線	2002	45.5	5.0	H30	II	・主桁ひびわれ ・床版剥離	2回目
奥岱1号橋	オクダイ1ゴウキョウ	奥岱線	1960	10.0	3.4	H30	III	・鋼部材の腐食	2回目
東能代橋	ヒガシノシロハシ	材木町東能代線	1981	92.5	18.5	H30	III	・鋼部材の腐食 ・支承部の腐食	2回目

判定区分 I 5 橋 判定区分 II 40 橋

判定区分 III 10 橋 判定区分 IV 0 橋 対象数 55 橋